

平成29年度行政事業レビューシート(厚生労働省)

事業名	国立感染症研究所共通経費			担当部局庁	国立感染症研究所			作成責任者	
事業開始年度	平成19年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	総務部会計課			飯野 賢一	
会計区分	一般会計								
根拠法令(具体的な条項も記載)	-			関係する計画、通知等	-				
主要政策・施策	医療分野の研究開発関連、科学技術・イノベーション			主要経費	文教及び科学振興				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国立感染症研究所の研究業務の円滑な遂行								
事業概要(5行程度以内。別添可)	研究業務全般に係る事務を適切に行うことにより、研究所の適正かつ効果的な運営を確保する。								
実施方法	直接実施								
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	当初予算	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求		
		補正予算	-	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
		計	127	127	126	114	114		
	執行額	127	124	125					
	執行率(%)	100%	98%	99%					
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)	100%	98%	99%						
平成29・30年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算目	29年度当初予算	30年度要求	主な増減理由					
	試験研究費	114	114						
	計	114	114						
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 29 年度
	目標値として3.5点以上の獲得を目指す。	毎年行っている研究課題評価の総合点を間接指標として用いる。(28年度の点数はまだ公表していない。)	成果実績	点	4	4.4	4.3	-	
		目標値	点	3.5	3.5	3.5	-	3.5	
		達成度	%	114	126	123	-		
根拠として用いた統計・データ名(出典)	国立感染症研究所研究開発課題評価報告書								
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込	30年度活動見込	
	国立感染症研究所年報の印刷部数	活動実績	部	410	385	350			
当初見込み		部	410	410	385	350			
単位当たりコスト	算出根拠		単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込		
	X執行額/Y年報印刷部数	単位当たりコスト	円	309,756	322,077	357,142	325,714		
		計算式	X/Y	127百万円/410部	124百万円/385部	125百万円/350部	114百万円/350部		

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	施策大目標1 国立試験研究機関の適正かつ効果的な運営を確保すること										
	施策	XII-1-1 国立感染症研究所など国立試験研究機関の適正かつ効果的な運営を確保すること										
	測定指標	定量的指標				単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 29年度	目標年度 30年度	
		国立感染症研究所における研究課題評価(毎年度実施)において3.5点以上の獲得を目指す。				実績値	点	4	4.4	4.3		
						目標値	点	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係											
	研究業務等に必要な備品、消耗品等を適正かつ効率的に購入等することにより、国立感染症研究所の円滑な運営、研究業務等の遂行に資するもの。											
	アクション・プログラム	改革項目	分野:	-								
		(第一階層) KPI	KPI (第一階層)				単位	計画開始時 -年度	28年度	29年度	中間目標 -年度	目標最終年度 -年度
			-				成果実績	-	-	-	-	-
目標値							-	-	-	-	-	
達成度							%	-	-	-	-	
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係												
-												
事業所管部局による点検・改善												
国費投入の必要性	項目					評価	評価に関する説明					
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。					○	保健医療の向上や感染症に関する研究を行うことが国立感染症研究所の責務であり、国の感染症対策に寄与する事業である。					
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。					○	感染症法に基づく国の責務を踏まえ実施している事業であるため。					
事業の効率性	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。					○	国民の健康を守るために必要な研究等の実施に必要なものであり、優先度は高い。					
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。					○	一般競争入札の実施や契約金額が少額であっても見積もり合わせの実施により、競争性を確保している。昨年からの引き継ぎ3庁舎による公告、類似契約業者への声掛けを実施しているところであるが、廃棄物処理、学術誌印刷等に係る調達の一部については、1者応札となった。引き続き、入札説明会に参加したが応札しなかった者等へのヒアリングを行う等、競争性の確保に係る取り組みを継続したい。なお、電子書籍利用料については、当該支出先のみでしか取り扱いがないため競争性のない随意契約となっている。					
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。					有						
	競争性のない随意契約となったものはないか。					有						
	受益者との負担関係は妥当であるか。					-	-					
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。					○	少額の随意契約であっても複数社から見積書を徴収し、最低価格で購入するなど、コスト削減に努めている。					
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。					-	-					
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。					○	事業の適切な遂行について、必要な経費に限定されている。					
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)					-	-					
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)					-	-					
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。					○	少額の随意契約であっても複数社から見積書を徴収し、最低価格で購入するなど、コスト削減に努めている。						
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。					-	-					
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。					-	-					
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。					○	事業計画時に見込んだ内容を概ね達成できている。					
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。					-	-					
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)					○	当該事業は、各研究部における共通する経費を扱う事業である。国立感染症研究所運営経費は研究の基礎的支援業務を行う事業であるため役割が異なる。					
	所管府省名	事業番号	事業名									
	厚生労働省	0862	国立感染症研究所運営経費									

点検・改善結果	点検結果	本事業においては、国立感染症研究所の研究業務の円滑な遂行のための、外国雑誌の購入、消耗品の購入、事務的器材の賃貸借、及び外部への業務紹介に使用するパンフレット等の作成業務を実施している。それらについては、会計法に基づき一般競争入札及び随意契約にて支出先の選定、金額の決定等を行っている。
	改善の方向性	適切に予算を執行し、事業の目標が達成できており、このまま継続して事業を実施する。また、これまでの改善策に加えて、引き続き効率的な予算執行に努めたい。

外部有識者の所見

引き続き効率的な予算執行に努めること。(長崎 武彦)

行政事業レビュー推進チームの所見

現状通り

国立感染症研究所を運営する上で必要となる経費であるため、引き続き、必要な予算を確保し、適正な執行に努めること。

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況

現状通り

引き続き、必要な予算額を確保し、適正な執行に努める。

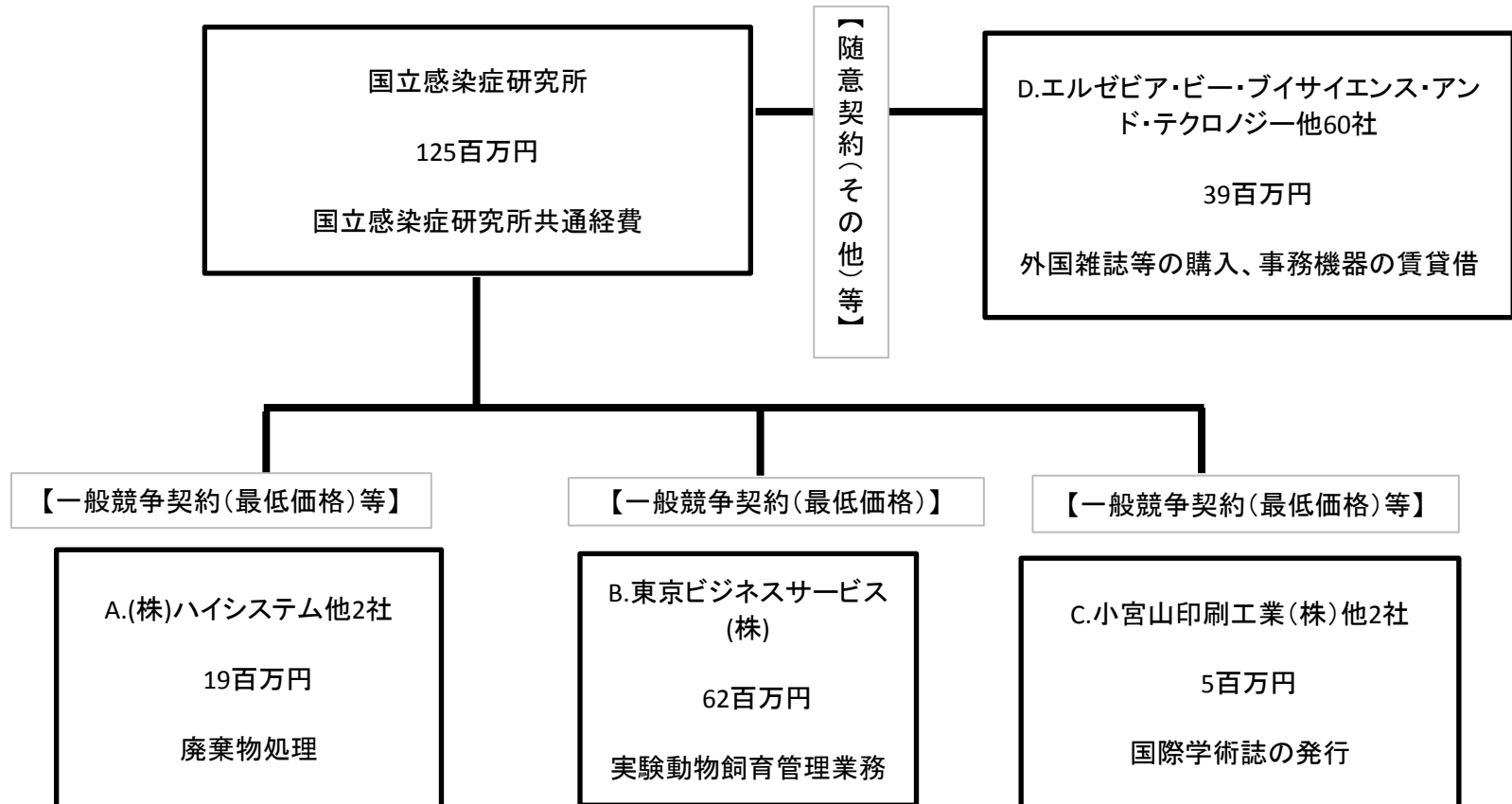
備考

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	619	平成23年度	560	平成24年度	497		
平成25年度	879	平成26年度	879	平成27年度	889		
平成28年度	858						

※平成28年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位：百万円)



A.(株)ハイシステム			B.東京ビジネスサービス(株)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役雑務	廃棄物処理	12.2	雑役雑務	実験動物飼育管理業務	62
計		12.2	計		62
C.小宮山印刷工業(株)			D.エルゼビア・ビー・ブイサイエンス・アンド・テクノロジー		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
印刷製本費	学術誌印刷	3	消耗品費	電子書籍利用料	10
計		3	計		10

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)ハイシステム	3011801011140	廃棄物処理	8	一般競争契約 (最低価格)	1	99.2%	-
2	(株)ハイシステム	3011801011140	廃棄物処理	1	一般競争契約 (最低価格)	2	100%	-
3	(株)ハイシステム	3011801011140	廃棄物処理	1	一般競争契約 (最低価格)	2	100%	-
4	(株)ハイシステム	3011801011140	廃棄物処理	0.5	随意契約 (少額)	-	100%	-
5	(株)ハイシステム	3011801011140	廃棄物処理	0.4	随意契約 (少額)	-	100%	-
6	(株)ハイシステム	3011801011140	廃棄物処理	0.4	随意契約 (少額)	-	100%	-
7	(株)ハイシステム	3011801011140	廃棄物処理	0.3	随意契約 (少額)	-	100%	-
8	(株)ハイシステム	3011801011140	廃棄物処理	0.3	随意契約 (少額)	-	100%	-
9	(株)ハイシステム	3011801011140	廃棄物処理	0.3	随意契約 (少額)	-	100%	-
10	東京医療クリーン事業協同組合	1013305000506	廃棄物処理	3	一般競争契約 (最低価格)	2	100%	-
11	東京医療クリーン事業協同組合	1013305000506	廃棄物処理	2	一般競争契約 (最低価格)	2	100%	-
12	東京医療クリーン事業協同組合	1013305000506	廃棄物処理	1	随意契約 (少額)	-	100%	-
13	比留間運送株式会社	5012801003068	廃棄物処理	0.6	随意契約 (少額)	-	100%	-

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	東京ビジネスサービス(株)	6011101015161	実験動物飼育管理業務	62	一般競争契約 (最低価格)	2	97%	-

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	小宮山印刷工業(株)	8011101007165	学術誌印刷	3	一般競争契約 (最低価格)	1	100%	-
2	カクタス・コミュニケーションズ株式会社	9010001114731	学術誌校正	1	一般競争契約 (最低価格)	2	80%	-
3	ナカバヤシ株式会社 東京本社	4120001086023	学術誌製本	0.6	随意契約 (少額)	-	100%	-

